

・MG1005 ・MG2002 ・MG4004
・MG1007 ・MG2004 ・MG4009

■器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。(施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。)

施工説明

工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

■保守のための記録
工事完了後、今後の施設の安全維持のため
「施工記録表」に記録のうえ、お客様にお渡しください。

安全に関するご注意

! 警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに
結び付く可能性のあるもの。

- 施工は電気設備技術基準・内線規定にしたがってください。火災・感電の原因となります。
- 上向取付専用器具です。下向・横向には取り付けできません。浸水による火災・感電・落下の原因となります。
- 安定器別置形です。使用するランプ、電圧、周波数を確認のうえ、適正なものをご使用ください。
- 接地工事は電気設備技術基準にしたがって、D種接地工事を確実に行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
- 器具の改造や、指定部品以外の交換はしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具取り付けの際は、電源線をはさまないでください。火災・感電の原因となります。
- 安定器の二次側を器具に接続しないまま電源を投入しないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具は点灯中高温となります。火災の危険を避けるため、可燃物が接近しない所で使用してください。

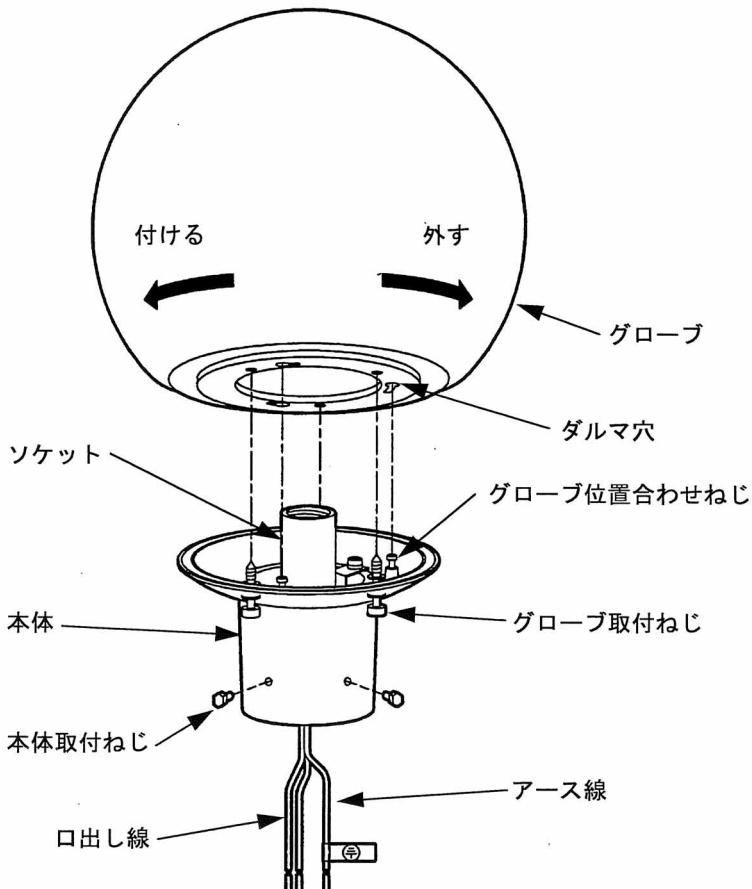
! 注意

誤った取り扱いをしたときに、障害または
家屋、家財などの損害に結びつくもの。

- 周囲温度が5~35°C以外の場所、粉塵、油煙の多い場所、振動・衝撃のある場所で使用しないでください。
火災・感電・落下の原因となります。
- 腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。落下の原因となります。
- 定格ランプ電力(W)、電源電圧(V)、周波数(Hz)に適合した専用安定器以外で使用しないでください。
火災の原因となります。

各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化しております。



1. 本体からグローブを外す。
 - グローブ取り付けねじ(3ヶ所)をゆるめます。
 - グローブを回し、グローブ位置合わせねじが抜ける位置までずらして外します。
2. 口出し線、アース線を接続する。
 - 口出し線と電源線を結線し、自己融着テープなどでしっかりと防水・絶縁処理を行ってください。
処理が不完全な場合には、絶縁不良、感電の原因となります。
 - アース線を結線してください。
不備がありますと感電の原因となります。
3. 本体を取り付ける。
 - ポールに本体を差し込み、本体取付ねじ(2ヶ所)で確実に取り付けてください。
固定に不備があると落下の原因となります。
結線部は、ポールに取り付ける際にはさみ込まないようにポール内に収納してください。
4. ソケットにランプを確実に取り付ける。
使用ランプは適合ランプ一覧表を確認してください。
5. グローブを取り付ける。
 - グローブ位置合わせねじ(3ヶ所)をグローブのダルマ穴に通し、グローブを回わしてグローブ取付ねじの位置に合わせてください。
 - グローブ取付ねじ(3ヶ所)でグローブを確実に固定してください。
不備がありますと、浸水・感電・また器具落下の原因となります。
6. 工事完了後にランプが正常に点灯するか確認する。

取扱説明

お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保存してください。

■このたびは日立照明器具をお買上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに
結び付く可能性のあるもの。

- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。
火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり、異臭がするなど異常を感じたら、速やかに電源を切り販売店または電気工事店にご相談ください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- グローブは、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。
グローブ落下の原因となります。



注意

誤った取り扱いをしたときに、障害または
家屋、家財などの損害に結びつくもの。

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。
感電・やけどの原因となります。
- ランプ交換の際は、各部の名前と取り付け方法にしたがって確実に行ってください。
不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境で異なりますが、約8～10年です。
安全に使用するために、定期的に電気工事店等の専門家による点検を実施してください。
(3～5年以上経過したものは入念に点検を行ってください。)
- ランプのガラス部分を強く握らないでください。ランプが割れる恐れがあります。

お手入れ・ランプ交換

(必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。)

- ランプの交換は器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上行ってください。
(本体銘板及び取扱説明書の適合ランプ欄に記載のランプをご使用ください。)

	禁止	シンナー・ベンジンなどでふかないでください。 変色・変質の原因となります。	点灯中や消灯直後は、ランプが高温になっていますので 手を触れないでください。 やけどの原因となります。
	必ずして ください	ランプの交換などではずし、再度取り付ける場合はランプを確実に取り付けてください。	汚れを落とす場合は、石けん水を浸したやわらかい布を よく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。

仕様

器具形式	W数・灯数	適合ポール 挿入寸法	適合ランプ
MG1005 MG1007(トップミラー)	40～100W×1灯	Φ76.3×90L	H(F) 40～100, M(F) 100-L-A/BD ^(*)
MG2002 MG2004(トップミラー)	180～250W×1灯	Φ76.3×90L	H(F) 200～250, M(F) 250-L-A/BD ^(*) , NH180～220(F) (D)·L
MG4004 MG4009(トップミラー)	180～400W×1灯	Φ76.3×90L	H(F) 200～400, M(F) 250～400-L-A/BD ^(*) , NH180～360(F) (D)·L

- 保守のための記録
工事完了後、今後の施設の安全維持のため
「施工記録表」に記録してください。

施工記録表

(*)タルハイライドランプは点灯方向の指定があります。
必ずBD形(上向き点灯形)を使用してください。

工事名			
工事店名		使用ランプ	
電話番号		使用安定器	
取付年月		使用電圧	
取付台数		ブレーカーNo.	
器具形式			

保証について

- 照明器具の保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。
- ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。